

”^{いま}現代”に活かす！先達の礎（社会福祉史の市民講座『特別企画』）

現代に息づく石井十次の思想から、
今日の福祉課題に立ち向かう社会福祉実践を考える
～石井十次没後100年企画～

平成26年12月6日(土)午後1時30分～4時30分

第一部：基調講演

「石井十次のロマンと軌跡～宮崎での実践を中心に～」

講師：児嶋 草次郎（社福）石井記念友愛社 理事長（宮崎県、石井十次の曾孫）

第二部：^{ていだん}鼎談「現代に息づく石井十次の思想から、今日の
福祉課題に立ち向かう社会福祉実践を語る」

登壇者：児嶋 草次郎（社福）石井記念友愛社 理事長

小 谷 啓 二（社福）石井記念愛染園 理事（大阪市、愛染橋保育園長）

永 岡 正 己 日本福祉大学 教授（大阪市地域福祉施設協議会会長）

プレ企画：映画をとおして石井十次を知ろう！

映画「石井のおとうさんありがとう」上映会

（午前10:30分～午後0時30分）

監督：山田火砂子 出演：松平健、永作博美 他

主催：大阪市社会福祉研修・情報センター（運営主体：〔社福〕大阪市社会福祉協議会）
大阪市社会事業施設協議会 / 大阪社会事業クラブ / 〔社福〕石井記念愛染園

◇会場	大阪市社会福祉研修・情報センター 大会議室（5階）
◇定員	100人（先着順、事前申込制、参加費無料）
◇対象者	大阪市内在住・在勤・在学者
◇申込方法	裏面の申込書に記載しファックス（FAX06-4392-8272）、往復はがき または、ホームページの申込フォーム（ http://www.wel-osaka.jp/ ） からお申し込みください
◇締切	12月1日（月）
◇問合せ先	大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20 TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272 ホームページ http://www.wel-osaka.jp

<本企画について>

石井十次の信念と実行力は、時代や社会状況は違いますが、現代を生きる私たちの営みや社会福祉実践に寄り添い、また、力を与えてくれるものと考えます。

石井十次は世界的に有名であった岡山孤児院の創設者であり経営者で、「日本の児童福祉の父」といわれています。

医学生時代の石井が実習先の診療所で一人の孤児を預かり、育てることがきっかけになり、「孤児教育会」（岡山孤児院）を創設。その後、身寄りのない子どもたちの成長と自立を育むために、食事と寝床、そして教育を提供する事業に取り組みます。

明治39年頃には、1,200人を超える大孤児院になります。その背景には、社会事業の意義である「社会のニーズに応じる」との信念があり、岡山周辺だけでなく、濃尾地震（名古屋）や東北地方大飢饉の被災児の救済・受け入れを実行しています。

大正3年（1914年）、49歳で永眠しますが、その信念と実践力は、多くの人たちに引き継がれ、日本の社会事業に大きな礎を残しています。

都会（大阪）の貧困救済を構想し分院を設けるなど、大阪にもゆかりある石井十次。その没後100年にあたり、改めて、石井十次から学び、これからの大阪の社会福祉に活かしたいと思い企画しました。

第一部の基調講演は、石井十次の曾孫にあたる、石井記念友愛社・理事長の児嶋草次郎先生をお招きし、石井十次の幼少から岡山孤児院の創設期、岡山から宮崎県に移住してからの実践、第二次世界大戦後に再興し今日に至る取り組みについて、お話しいただきます。

第二部では「現代に息づく石井十次の思想から、今日の福祉課題に立ち向かう社会福祉実践について語る」をテーマに、児嶋先生のほか、岡山孤児院分院としてセツルメントに取り組み、現在も社会福祉事業を推進する石井記念愛染園理事の小谷啓二先生と、日本の社会福祉事業史の専門家である日本福祉大学教授の永岡正己先生が登壇し、過去の歴史から未来に向けて、現代の社会課題にどう向き合い、取り組んでいけばいいか、語り合ってください。

また、プレ企画では、石井十次の生涯を取り上げた映画「石井のおとうさんありがとう（監督：山田火砂子、出演：松平健他）」を上演します。石井十次の取り組みについて知りたい人は、ぜひご参加ください（自由参加）。

☆社会福祉史の市民講座特別企画（12月6日）受講申込書☆

ふりがな			
名前			
所属等	1. 社会福祉専門職 2. 福祉活動者(ボランティア含む) 3. 会社員 4. 公務員 5. 研究者 6. 市民 7. その他 (いずれかに○をお願いします)		
プレ企画	<input type="checkbox"/> 映画上映会(10:30~)に参加希望(希望の場合は✓をつけてください)		
住所	〒		
TEL		FAX	

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。